

(株)AViC、生成 AI を活用したデータ分析エージェント『慧眼 AI』を開発・社内活用開始

デジタルマーケティングの分析業務における「分析の高速化と高度化」を実現することで、コンサルタントがより付加価値の高いマーケティング戦略全体の立案・実行にリソースを集中できる体制を強化。

デジタルマーケティング事業を展開する株式会社 AViC（代表取締役社長：市原 創吾、以下 当社）は、生成 AI を活用した独自の「慧眼 AI」を開発し、本格活用を開始したことをお知らせします。

『慧眼 AI』は、社内外に散在する膨大なデータを高速で分析・処理し、日々変動する各種マーケティング指標の変化と、その変動要因を特定する AI エージェントです。『慧眼 AI』は、当社が強みとしてきた高品質な分析プロセスをシステムにより一層高速化・高度化します。

AI による網羅的な「分析」と、人間（コンサルタント）による「判断・実行」を組み合わせることで、コンサルタントの分析能力を飛躍的に拡張し、クライアントへの提供価値を最大化します。

開発の背景（複雑化が進む市場環境と、当社の優位性のさらなる強化）

当社は創業以来、コンサルタントの育成と業務の仕組み化を徹底し、一人ひとりが高い生産性と専門性を発揮できる体制を強みとしてきました。一方で、昨今のデジタルマーケティングは、運用型広告、SEO、CRM、競合動向、市場トレンド、過去のラーニング、各種施策との関連など、分析すべきデータソースの多様化や市場環境の変動により、その複雑性が増し続けています。

このような複雑化した環境下においてこそ、当社の強みである高度なコンサルティング力が発揮されるものと認識しております。そして、この強みをさらに進化させ、「提供価値のさらなる飛躍」を実現するため、当社はコンサルタントと AI の協働が不可欠であると判断しました。

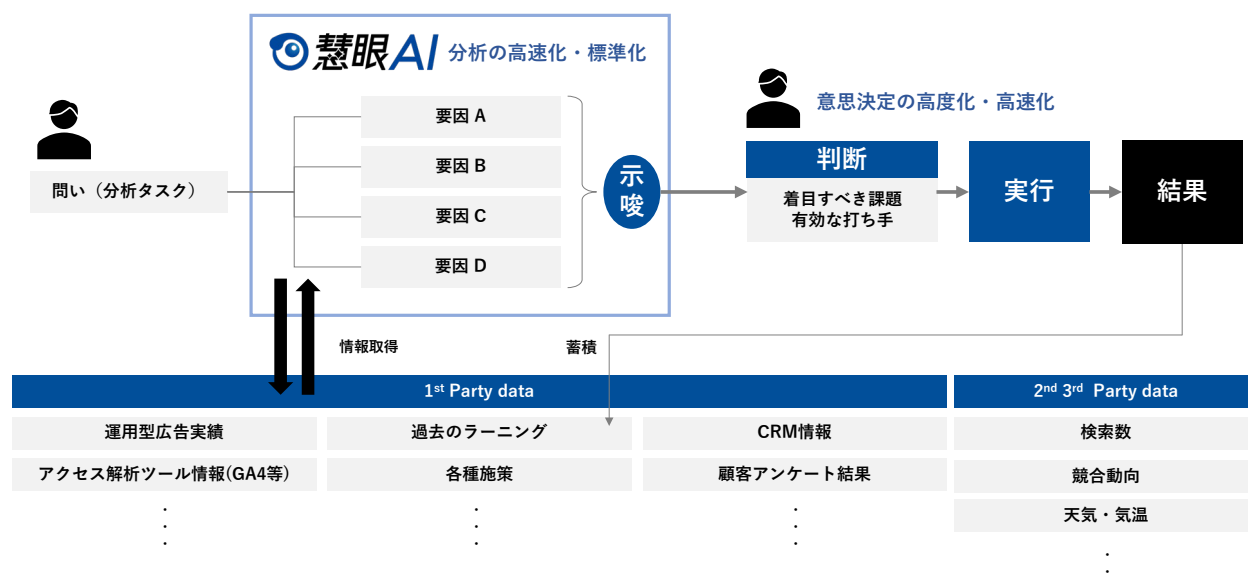
分析プロセスを AI に担わせることでコンサルタントのリソースを創出し、人間がクライアントのビジネスを真に成長させる「戦略立案・実行」といった高付加価値業務へより注力できる体制を構築するため、『慧眼 AI』を開発しました。

データ分析エージェント『慧眼 AI』とは

『慧眼 AI』は、コンサルタントが設定した「問い」（分析タスク）に対し、社内外の膨大なデータソースから関連情報を高速で収集・分析し、コンサルタントの意思決定を支援する「示唆」を網羅的に提示します。

『慧眼 AI』の導入により、コンサルタントの能力が拡張され、分析業務の質とスピードが飛躍的に向上します。

分析業務の質とスピードを飛躍的に向上



1. **【分析の高速化・標準化】** これまで当社が培ってきた高度な「分析・課題抽出」の体系化されたプロセスを、システムが網羅的かつ高速に実行します。これにより、属人性を排した高いレベルでの分析が標準化され、より高品質なサービス提供を可能にします。
2. **【意思決定の高度化・深化】** コンサルタントは、圧倒的な計算能力で膨大なデータを分析したAIが提示した「示唆」を基に、人間が本来注力すべき「判断」と「実行」により多くの時間を投下することが可能になります。

今後の展望

当社は『慧眼 AI』の活用を通じ、デジタルマーケティング支援のあり方をさらに高い次元へと「進化」させます。AIによって分析プロセスを高速化・高度化し、創出されたりソースを「戦略立案・実行」といった、人間にしかできない高付加価値な領域へ再投資します。これにより、クライアント企業の事業成長をさらに強力に支援してまいります。

今後も『慧眼 AI』の本格的な社内活用を推進し、継続的な磨き込みによってさらなる機能改善を目指します。

当社は、今後も時代や環境の変化に対応し、「ビジネスドライバー」としてクライアントのビジネスの成長と進化の推進力であり続けることを目指してまいります。

【株式会社 AViC 会社概要】

所在地：〒107-6019 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 19 階

上場市場：東京証券取引所グロース市場（証券コード：9554）

事業内容：デジタルマーケティング事業

創業：2018 年 3 月

コーポレートサイト：<https://avic.jp/>

お問い合わせ先：PR 室 pr@avic.jp